

随意契約結果書及び契約の内容

業務の名称	令和３－４年度 鹿野川ダム遠隔操作検討業務
業務概要	本業務は、緊急時に鹿野川ダム管理支所に参集できない場合を想定し、肱川ダム統合管理事務所（野村ダム）及び大洲河川国道事務所から鹿野川ダムの低水放流の遠隔操作に必要な設備の詳細設計を行い、工事発注に必要な資料を作成するものである。 また、肱川ダム統合管理事務所（野村ダム）及び大洲河川国道事務所から鹿野川ダムの洪水吐きゲートに係る遠隔操作の導入に向けた検討を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の氏名及び所在地	分任支出負担行為担当官 四国地方整備局 肱川ダム統合管理事務所長 三宅 和志 肱川ダム統合管理事務所 愛媛県西予市野村町野村 8－1 5 3－1
契約年月日	令和４年３月２４日
契約業者名	日本工営（株）四国支店
契約業者の住所	高松市丸の内４－４
契約金額	19,998,000円（税込み）
予定価格	19,998,000円（税込み）
落札率	100.00 %
随意契約によることとした理由	本業務は、緊急時に鹿野川ダム管理支所に参集できない場合を想定し、肱川ダム統合管理事務所（野村ダム）及び大洲河川国道事務所から鹿野川ダムの低水放流の遠隔操作に必要な設備の詳細設計を行い、工事発注に必要な資料を作成するものである。 また、肱川ダム統合管理事務所（野村ダム）及び大洲河川国道事務所から鹿野川ダムの洪水吐きゲートに係る遠隔操作の導入に向けた検討を行うものである。 本業務を遂行するためには、ダムコン詳細設計や洪水吐きゲートに係る遠隔操作導入の可能性検討等において高度で専門的な技術が要求されることから、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型プロポーサル方式による選定を行うこととした。 公募により技術提案書の提出を求めたところ、２者からの提出があり、これを総合的に評価した結果、求める業務内容に合致し、優れた提案を行ったと認められた上記業者を特定したものである。 よって会計法２９条の３第４項及び、予算決算及び会計令第１０２条の４第３号により、随意契約を行うものである。
業務場所	肱川ダム統合管理事務所
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間（自）	令和４年３月２５日
履行期間（至）	令和４年１１月３０日
再就職の役員の数	
備考	「入札情報サービス（ＰＰＩ）(http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx)にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。」